

# 地域いきいき

## 「いずみ中山ふれあいプロジェクト」

南中山市民センター×泉区中央市民センター

### 1 事業概要

いずみ中山地区は、西中山・北中山・南中山と大きく3つの地区に分かれています。それぞれの地区は宅地開発の時期が異なっており、住民は多少の世代の差があります。このような現状の中、本事業では、コロナ禍でも心身の健康を維持し、住民同士が触れ合える場を作るためにどうしたらよいかをテーマに話し合いを行い、健康づくりに役立つマップの作成を行うことにしました。南中山地域包括支援センターと共催し、地域資源や人材情報の収集、マップ作成に関するノウハウなどを学びながら作成を進めています。マップの作成を通して、地域を見つめ直し、新たな人材の発掘と地域の関係機関とのネットワークを構築していくことを目指しています。



### 2 今年度の活動

今年度は、初夏に南中山地域、秋には北中山地域のウォーキングを行いました。

南中山地域のウォーキングは、当初は4月の桜の時期に歩く予定でしたが、コロナウィルス感染症の影響により、6月に実施しました。毎日ウォーキングをし、地域を歩き尽くしている方が講師となり、春の様子を想像しながら歩きました。



北中山地域でも地域を知り尽くしている方が講師となり、10月に実施しました。北中山地域の名所や眺望スポットを巡りました。歩くことで初めて分かることが多く、町内会での活動が地域資源を守り、魅力につながっているということを知ることができました。

### 3 成果と課題

地域の方を講師として迎えることで、人材発掘に繋がっています。地域ごとに講師を務めた方が、その後もメンバーとして加わることで、ネットワークも広がっています。しかし、コロナウィルス感染症の影響で活動が制限されたため、事業を開催するうえでの状況判断や工夫が必要だと思われます。



### 4 今後の展望



新たな人材を迎え西中山地域や、地域の方々に知ってもらいたい名所などを散策し、マップの完成を目指します。

完成させたマップについては地域の皆さんに配布すると同時に、町内会をはじめ、仙台市社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、地域の小中学校での活用も考えていきます。